

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年3月29日 (2018.3.29)

【公開番号】特開2016-185932(P2016-185932A)

【公開日】平成28年10月27日 (2016.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2016-061

【出願番号】特願2015-67308(P2015-67308)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/86 (2006.01)

A 6 1 K 8/73 (2006.01)

A 6 1 K 8/37 (2006.01)

A 6 1 Q 1/14 (2006.01)

A 6 1 K 8/39 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/86

A 6 1 K 8/73

A 6 1 K 8/37

A 6 1 Q 1/14

A 6 1 K 8/39

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月15日 (2018.2.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

次の成分 (A) ~ (C) ;

(A) ポリオキシエチレン鎖を有する H L B 8 ~ 13 の非イオン性界面活性剤

(B) デキストリンと脂肪酸とのエステル化物であって、デキストリンのグルコースの平均重合度が 3 ~ 150 であり、脂肪酸が炭素数 4 ~ 26 の分岐飽和脂肪酸の 1 種又は 2 種以上を全脂肪酸に対して 50 mol % より多く 100 mol % 以下、及び、炭素数 2 ~ 22 の直鎖飽和脂肪酸、炭素数 6 ~ 30 の直鎖又は分岐の不飽和脂肪酸及び炭素数 6 ~ 30 の環状の飽和又は不飽和脂肪酸よりなる群から選ばれる 1 種又は 2 種以上を全脂肪酸に対して 0 mol % 以上 50 mol % 未満含有し、グルコース単位当たりの脂肪酸の置換度が 1.0 ~ 3.0 であるデキストリン脂肪酸エステル

(C) 成分 (B) を除くイソステアリル骨格を有するエステル油を含有する、 液状油性クレンジング料。

【請求項 2】

前記成分 (B) のデキストリン脂肪酸エステルを構成する分岐飽和脂肪酸が、炭素数 12 ~ 22 の分岐飽和脂肪酸から選ばれる 1 種又は 2 種以上である、 請求項 1 記載の液状油性クレンジング料。

【請求項 3】

前記成分 (B) のデキストリン脂肪酸エステルが、A S T M D 445 測定方法による 40 mm^2/s における動粘度が 8 mm^2/s である流動パラフィンをゲル化しない、 請求項 1 又は 2 に記載の液状油性クレンジング料。

【請求項 4】

前記成分（Ｂ）のデキストリン脂肪酸エステルが、４０質量％含有する軽質流動イソパラフィン溶液をガラス板に４００μｍ厚のアプリケーターで成膜し、乾燥させた皮膜に、テクスチャーアナライザーを用いて１００ｇの荷重をかけ、１０秒保持後に０．５ｍｍ／秒で離れたときの接触点にかかる荷重変化（最大応力値）が３０～１０００ｇであるデキストリン脂肪酸エステルである、請求項１～３の何れか一項に記載の液状油性クレンジング料。

【請求項５】

さらに、成分（Ｄ）として、炭素数８～１６の脂肪酸と炭素数２～９の一価アルコールのエステルを含有する、請求項１～４の何れか一項に記載の液状油性クレンジング料。

【請求項６】

前記成分（Ａ）のポリオキシエチレン鎖を有するＨＬＢ８～１３の非イオン性界面活性剤が、テトラオレイン酸ポリオキシエチレンソルビット、トリイソステアリン酸ポリオキシエチレングリセリル、モノイソステアリン酸ポリオキシエチレングリセリルよりなる群から選ばれる１種又は２種以上である、請求項１～５の何れか一項に記載の液状油性クレンジング料。

【請求項７】

前記成分（Ｃ）の成分（Ｂ）を除くイソステアリル骨格を有するエステル油が、リンゴ酸ジイソステアリル、トリイソステアリン酸ポリグリセリル－２、ジイソステアリン酸ポリグリセリル－２よりなる群から選ばれる１種又は２種以上である、請求項１～６の何れか一項に記載の液状油性クレンジング料。

【請求項８】

前記成分（Ｄ）の炭素数８～１６の脂肪酸と炭素数２～９の一価アルコールのエステルが、ミリスチン酸イソプロピル、イソノナン酸イソノニルよりなる群から選ばれる１種又は２種以上である、請求項５～７の何れか一項に記載の液状油性クレンジング料。

【請求項９】

前記成分（Ａ）の含有量が、１～１５質量％である、請求項１～８の何れか一項に記載の液状油性クレンジング料。

【請求項１０】

前記成分（Ｂ）の含有量が、１～５質量％である、請求項１～９の何れか一項に記載の液状油性クレンジング料。

【請求項１１】

前記成分（Ｃ）と前記成分（Ｄ）の含有質量比（Ｃ）／（Ｄ）が、１～３０の範囲である、請求項５～１０の何れか一項に記載の液状油性クレンジング料。